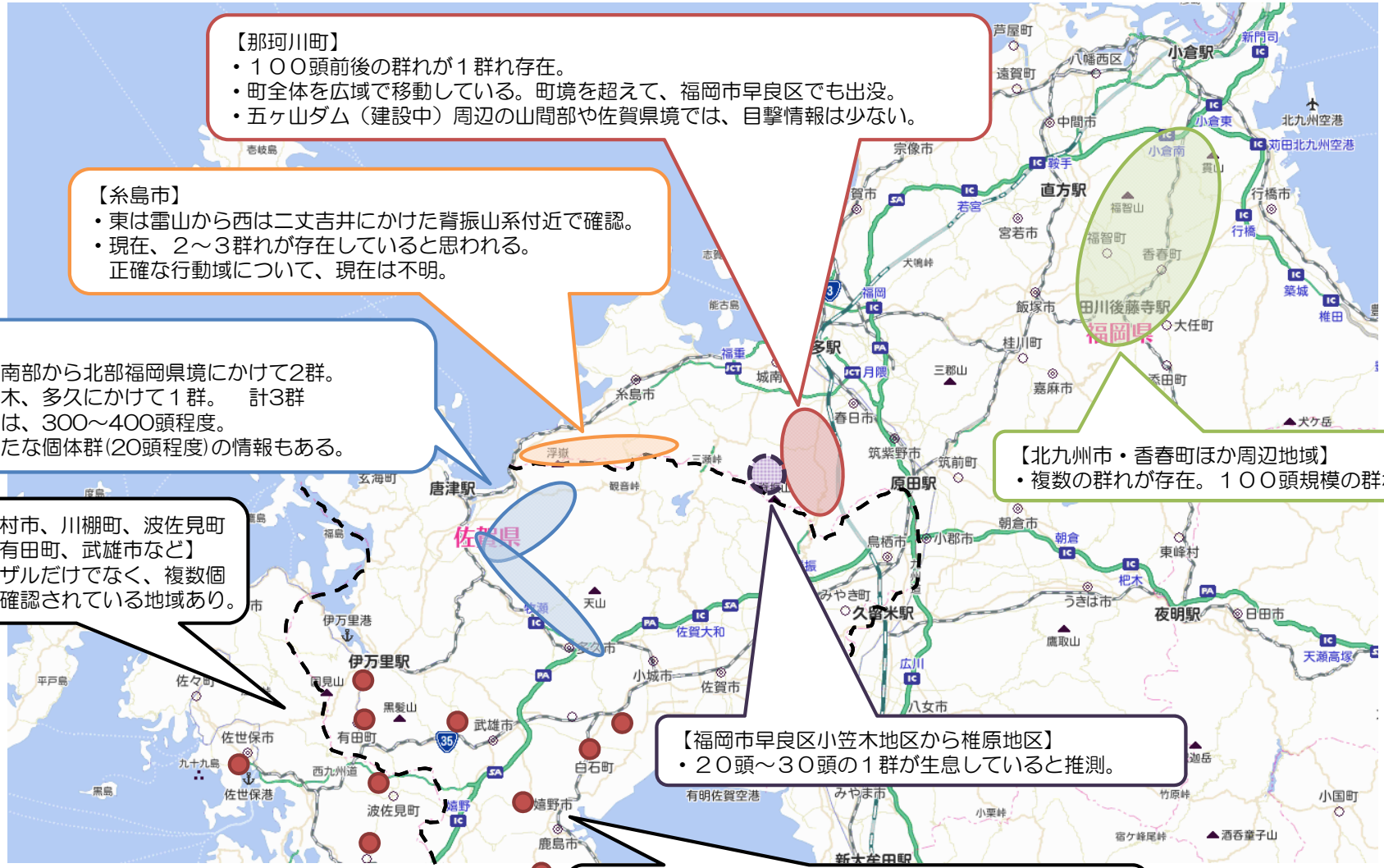
北部三県のサルの生息状況

※各自治体への聞き取りや提出いただいた資料をもとに作成。



【那珂川町】
・１００頭前後の群れが１群れ存在。
・町全体を広域で移動している。町境を超えて、福岡市早良区でも出没。
・五ヶ山ダム（建設中）周辺の山間部や佐賀県境では、目撃情報は少ない。

【糸島市】
・東は雷山から西は二丈吉井にかけた背振山系付近で確認。
・現在、２～３群れが存在していると思われる。
　正確な行動域について、現在は不明。

【唐津地域】
・唐津市浜玉町南部から北部福岡県境にかけて2群。
・唐津市内、厳木、多久にかけて１群。　計3群
　３群の合計は、300～400頭程度。
・最近では、新たな個体群(20頭程度)の情報もある。

【北九州市・香春町ほか周辺地域】
・複数の群れが存在。１００頭規模の群れがある。

【佐世保市、大村市、川棚町、波佐見町及び伊万里市、有田町、武雄市など】
・単独のハナレザルだけでなく、複数個体（子連れ）が確認されている地域あり。

【福岡市早良区小笠木地区から椎原地区】
・２０頭～３０頭の１群が生息していると推測。

【嬉野市、太良町、白石町、江北町など】
・単独のハナレザルがほとんどだが、複数個体（子連れ）が確認されている地域あり。